



日高市

ぎ

か

い

HIDAKA
CITY
COUNCIL
NEWS

だ

よ

り

日高市議会だより125号（令和6年12月1日発行）

子ども議会（令和6年7月24日）



令和6年第4回定例会審議結果

○…賛成 ×…反対

議案番号	議案等の名称	審議結果	アップ デート 日高	公明党	志正会	大志の会	大地の会	みらい	虹の会	早稲 薺	実	立憲民 主党	賛成	反対	委員会 付託									
			山田 一繁	横尾 貴文	三木 伸也	鈴木 健夫	森崎 成喜	新井 均	金子 博	小谷 野五 成	加藤 大輔	和田 貴弘			大澤 博行	加藤 将伍	近藤 沙織	佐藤 真	成田 奈緒子	城所 美奈子	総務福祉 常任委員会	文教経済 常任委員会	決算特別 委員会	
40	令和5年度日高市一般会計歳入歳出決算の認定について →トピックス①	認定	○	○	○	議長（可否同数の場合のみ議長が裁決）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0			◇	
41	令和5年度日高市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について →トピックス②	認定	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1		◇
42	令和5年度日高市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について →トピックス③	認定	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1		◇
43	令和5年度日高市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について →トピックス④	認定	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1		◇
44	令和5年度日高市武蔵高萩駅北土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0		◇
45	令和5年度日高市水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0		◇
46	令和5年度日高市下水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0		◇
47	令和6年度日高市一般会計補正予算（第4号） →トピックス⑤	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1	◇	◇
48	令和6年度日高市国民健康保険特別会計補正予算（第2号） →トピックス⑥	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1	◇	
49	令和6年度日高市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	◇	
50	令和6年度日高市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	◇		
51	日高市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	◇		
52	埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	◇		
53	入間西部衛生組合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	◇		
54	日高市教育委員会委員の任命について →トピックス⑦	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0			

会期日程

8月28日㊦

開会。市長行政報告。会期の決定。監査委員の決算審査報告。議案15件の提案説明。

9月3日㊦

議案1件の質疑・討論・採決。議案7件の質疑・決算特別委員会の設置・委員会付託。議案7件の質疑・委員会付託。

9月4日㊦

決算特別委員会

9月5日㊦

決算特別委員会

9月6日㊦

9月9日㊦

9月10日㊦

9月11日㊦

9月12日㊦

9月17日㊦

9月20日㊦

総務福祉常任委員会

文教経済常任委員会

一般質問

一般質問

一般質問

決算特別委員会

議案14件の委員長報告・質疑・討論・採決。市長行政報告。閉会。

決算認定議案

決算認定とは、歳入歳出予算の執行の実績である決算について審査し、収入、支出が適法かつ正当に行われたかを確認するものです。9月議会の会期中に、決算特別委員会の設置から議決（決算の認定）までを行いました。決算の認定に関する議案は議案第40号から議案第46号までが該当します。

決算特別委員会

委員長 三木 伸也
副委員長 新井 均
委員 城所美奈子
小谷野五成
成田奈緒子
加藤 将伍
佐藤 真

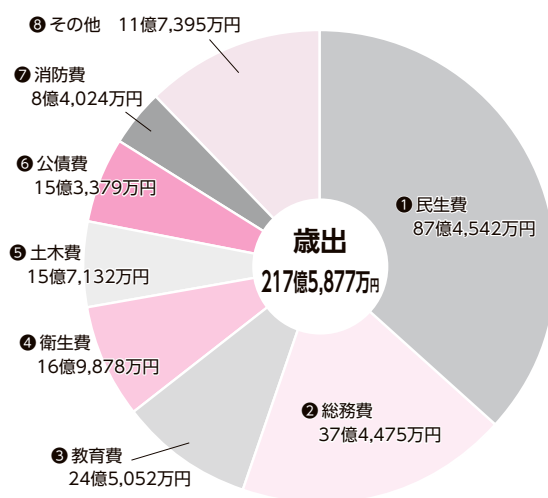
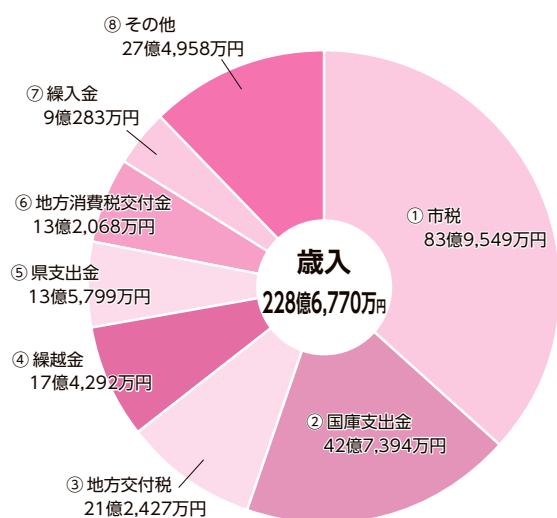
トピックス①

議案第40号

令和5年度日高市一般会計歳入歳出決算の認定について

全員賛成

歳入総額228億6,770万2,403円、歳出総額217億5,877万4,175円、歳入歳出差引額11億892万8,228円である。



委員による主な質疑

- 問 フードパントリーでの食料支援が、8回行われているが、利用人数の動向は。
- 答 各回とも150人の申し込みを上限としているが、いずれも上限いっぱいの方々に対して食料支援を実施した。
- 問 健康教室の内容と効果は。
- 答 ウォーキング教室と、骨粗鬆症・ロコモティブシンドローム予防について栄養と運動に関する教室を開催した。効果として、健康づくりに取り組む意識が向上し、体力の維持向上や自信が持てるようになったという報告があった。この事業等を通じて埼玉県から令和6年度健康長寿優秀市町村表彰の優秀賞を受賞した。
- 問 おでかけ支援事業における乗車運賃の一部補助の利用促進に向けてどのような取り組みをしたのか。
- 答 事業の利便性の向上と利用者負担軽減のために、電子申請届出サービスを導入した。さらに、手続き回数を2回から1回に変更し、負担軽減を図った。
- 問 授業以外でのAETとの学びや触れ合いが、子どもの貴重な国際理解の場となっているが、このような効果をどのように分析されているのか。
- 答 AETの授業時間以外の関わりについては、英語弁論大会の参加者を対象にした対策の指導や、英検3級の1次試験通過者に対し、2次試験の面接対策の指導、留学体験1DAYツアーにおいて、AETが空港スタッフやホテル従業員を演じ、英語におけるコミュニケーションを図った。また、給食時や各行事に参加して、英語によるコミュニケーションで日常的な話題を話すことに慣れる効果があった。
- 問 キャッシュレス決済ポイント還元事業について、市内に設置されたのぼりも目立ち、消費喚起を促す上で大きな盛り上がりを見せる事業であった。市内中小事業者に対する経済効果をどのように評価しているか。
- 答 物価高騰により落ち込んだ市内消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、約1か月実施した。総額2億3,400万円の決済額があり、市内において大変大きな効果があった。
- 問 地方税統一QRコードを利用した納付を開始したが、その成果は。
- 答 全国の共通納税対応金融機関の窓口での納付が可能になったのをはじめ、クレジットカード納付やスマートフォンを利用した納付など納付方法の充実が図られるとともに、利便性も向上した。QRコードを含めた地方共同収納に係る件数は、金融機関等の窓口が、4万4,514件、クレジットカードの納付、スマートフォン決済などが4,148件、合計4万8,662件の取り扱いがあった。

トピックス②

議案第41号

令和5年度日高市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

賛成多数

歳入総額60億3,236万9,746円、歳出総額59億9,354万5,004円、歳入歳出差引額3,882万4,742円である。

反対討論

高額療養費をはじめ、保険給付費全体や1人当たりの費用額は増加しており、物価高で実質賃金が減少する非正規雇用者などの被保険者の負担を軽減するためにも、国庫負担を根本的に増やす必要があると考えることから反対する。

賛成討論

国民健康保険制度は、市民の健康の保持増進と医療の効率的な提供のために重要な役割を果たしている。本決算は財源の確保とともに安定した制度運営を行っていることから賛成する。

トピックス③

議案第42号

令和5年度日高市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

賛成多数

歳入総額9億2,692万3,309円、歳出総額9億2,397万9,988円、歳入歳出差引額294万3,321円である。

反対討論

令和5年度の後期高齢者医療保険料は、均等割額、所得割率、負担限度額が引き上げられているが、国の責任で十分な財政措置を講じて保険料の上昇を抑制する必要があると考えることから反対する。

賛成討論

本決算では徴収した保険料を適切に広域連合へ納付しており、徴収率は非常に高い水準を維持している。このことから、適正な予算執行ができており、安定した財政運用に寄与していることから賛成する。

トピックス④

議案第43号

令和5年度日高市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

賛成多数

歳入総額45億5,166万7,458円、歳出総額44億1,906万8,893円、歳入歳出差引額1億3,259万8,565円である。

反対討論

介護保険料基準額は県平均よりも抑えられるなど、高齢者施策の努力は認められるが、保険料は見直しのたびに引き上げられ、被保険者の大きな負担となっている。国の財政措置を抜本的に増やす必要があることから反対する。

賛成討論

地域住民や多様な主体による介護予防など、日常生活支援の取り組みの促進が図られ、地域包括ケアシステムの推進に努めていると評価できることから賛成する。

決算認定以外の議案

トピックス⑤

議案第47号

令和6年度日高市一般会計補正予算（第4号）

賛成多数

歳入歳出予算の総額に、それぞれ3億9,398万8千円を追加し、補正後の総額を249億7,422万3千円とするもの。

歳入について、地方交付税について普通交付税の交付額が決定したことに伴い増額、基金繰入金について今回の補正予算額の歳入歳出差引きの調整を行うため増額するもの。

歳出については、総務費において「地域公共交通活性化推進事業」として、策定中の地域公共交通計画に追加検討を行うための委託料の増額、民生費において「国民健康保険特別会計繰出事務」としてマイナンバーカードの健康保険証利用に伴うシステム改修の財源として繰出金の増額、商工費において「巾着田維持管理事業」として、令和5年度の巾着田曼珠沙華公園入場料収入等の精算により生じた剰余金の積立金の増額、土木費において「道路等維持・補修事業」として、水道課が今年度実施する市道幹線6号の舗装本復旧工事に合わせて全面舗装を実施するため、舗装工事負担金を追加する。

反対討論

本議案には、マイナンバーカードの健康保険証利用に伴い追加となる会計増が含まれていて、本来であれば不必要な資格確認書の発行に対しての否定的意見と併せ、議案第48号についても反対の立場を取ることから反対する。

賛成討論

本補正予算は、市民生活に直結した課題を解決するための費用であり、住民福祉の増進、市民生活の向上に直結した取り組みを進めるために必要なもの。本予算は適切な予算措置を講ずべき内容であることから賛成する。

トピックス⑥

議案第48号

令和6年度日高市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

賛成多数

歳入歳出予算の総額に、それぞれ1,333万2千円を追加し、補正後の総額を59億5,321万円としたいというもの。マイナ保険証を基本とするためのシステム改修費を追加するもの。

反対討論

現時点において、マイナ保険証をめぐっては、自民党総裁選でも現行の保険証との併用案や保険証の廃止延期論等が再燃しているほどマイナ保険証移行反対の世論が根強く、資格確認書の発行に否定的見解からも反対する。

賛成討論

本補正予算は、マイナ保険証をお持ちでない方が保険診療を受けるために必要な資格確認書発行機能を追加するためのもの。市民の無保険証状態を生み出すことなく、国民健康保険制度の安定的運営のために必要なことから賛成する。

トピックス⑦

議案第54号

日高市教育委員会委員の任命について

全員賛成

任期満了に伴い、再び島村由起男氏を任命したいというもの。

しまむら ゆきお
島村由起男 氏



こんどう さおり
近藤 沙織

改正地方自治法による「分権から集権への転換」に危機感を

補充的指示権に対する市の見解は

答弁 従来の国と地方の対等協力関係が変わるものではない

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 国民の安全に重大な影響を及ぼす事態が発生し、または発生するおそれがある場合に、閣議決定で、国が自治体に必要な指示を出すことができる「補充的指示権」だが、国と市の判断が異なる場合、市はどのように市民の安全を守るのか。

答 市と国が適正な役割分担をし、協力することで市民の安全を守ることを最優先とした対応をしていく。補充的指示は、仮に市が指示に従わないような場合でも、罰則は設けられていない。

問 地方自治法改正において導入された「指定地域共同活動団体制度」は、地域で活動する団

体が地方自治体から「指定」を受け、市町村長の判断により行政財産の貸与や随意契約での事務委託が可能であり、これには地方議会の関与がなく首長の裁量で指定が行われる。本市において、本制度導入の検討状況および今後の見通しを伺う。

答 指定されない団体や指定を希望しない団体がこれまで通りに地域での活動を実施していけるのか、指定される団体と明確な格差が生じないか等の懸念もある。他自治体での導入事例のメリット、デメリット等を確認していく。



よこお たかふみ
横尾 貴文

九都県市合同防災訓練の開催で日高市が見込んでいる効果

初開催の合同防災訓練の内容は

答弁 大規模な訓練で防災機関との連携を強める

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 10月20日(日)に日高総合公園にて行われる九都県市合同防災訓練ではどのような訓練を実施するのか。

答 埼玉県を含む千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市の九つの都・県・政令市では昭和55年から毎年防災訓練を実施しており、今年は埼玉県会場として日高総合公園にて埼玉県と共同で開催する。訓練では震度6弱の地震発生を想定し、埼玉西部消防局をはじめ県内消防局、県警、空自、陸自、電力・通信等のライフライン事業者、消防団や地元自主防災組織等が参加し、実災害さながらの訓練を行う。

問 九都県市合同防災訓練の開催により市が見込んでいる効果は。

答 本訓練は日高市としてこれまでになく大規模な防災訓練で、参加する機関は100以上、人員は約750名、訓練車両約70台、航空機・ヘリコプター4機が参加する。大災害時には多くの機関との連携が必要となるため、本訓練は相互連携を実践する大きな機会となる。広域的な応援体制や被害軽減につながる体制強化が図られるとともに、市民の方に来場・体験いただくことで防災意識のさらなる向上と連帯意識の醸成、地域の防災力の向上につながるものと考えている。



おおさわ ひろゆき
大澤 博行

マイナ保険証の利用について

マイナ保険証への移行時期は

答弁 令和6年12月2日から移行となる

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 マイナンバーカードに健康保険証の利用登録をする方法、いわゆるひも付け方法は。

答 初回だけ登録が必要で、3通りの方法がある。まず、医療機関、薬局の窓口等にある顔認証付きカードリーダーでの利用登録。続いて、マイナンバーカード読取対応のスマートフォン端末、若しくは、パソコンとICカードリーダーの両方を用いてのマイナポータルからの利用登録。もう一つは、全国のセブン銀行ATMを利用した利用登録がある。なお、詳しくは厚生労働省のホームページや総務省が開設したマイナンバー総合フリーダイヤルを案内していく。

問 12月2日以降マイナ保険証に切り替えができない方への救済策は。

答 申請を要することなく、健康保険証に代わる資格確認書が保険者から交付され、これを医療機関等の窓口に提示することで引き続き保険診療を受けることができる。



マイナンバーカード



あら い ひとし
新井 均

子ども・教師のための「学校プール」
安心安全をつくる「自治会活動」

「民営プール活用」市の見解は

答弁 民営プール活用等について研究に取り組む

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 学校プールの水流出事故等の際、一部の教職員に責任を負わせるのは好ましくない。複層的チェック体制・給水停止システム等を活用することが事故防止・教師の働き方改革を生む。市の考えは。

答 校内における複層的なチェック体制の構築に向けて各校を支援し、組織として学校プールの管理を適切に行うための環境整備に努める。

問 来年度から一部の小中学校が民営プールを活用し水泳指導を行う。できる限り民営プールを活用することが、児童生徒や教師にとって優位性があると思うが市の見解は。

答 他校における民営プール活用等についての研究に取り組んでいきたいと考える。

自治会の活性化について

問 地域をより良くするため、区長を中心として地域の問題を解決する自治会は欠かせない。

しかし近年、自治会の加入率が低下している。もはや自治会独自の取り組みでは自治会離れを食い止めるのが難しいと考えるが市の見解は。

答 地域コミュニティ活性化の必要性等について周知、啓発するとともに必要な施策を展開する。



かとう だいすけ
加藤 大輔

道路交通振動について

道路交通振動の把握は

答弁 随時、現地確認、5年ごとに調査を実施

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 道路交通振動に対して、どのような対策を実施してきたのか。今後の取り組みは。

答 現地確認の後、部分的な修繕で、軽微に対応できるものは、適宜、舗装修繕工事を行い、道路振動の対策を実施。また、平成24年度から幹線市道の路面状況の確認を行い、これを基に道路舗装の長寿命化を図るための個別施設計画を策定し、道路事情の変化に合わせて、舗装修繕工事の優先順位を付け、順次、更新工事を実施している。今後は、調査結果を基に、限りある財源の中、国の補助金などを有効的に活用しながら、優先順位等も考慮した上で、適切な維持管理に努めていく。

「こども家庭センター」について

問 令和6年4月1日に「こども家庭センター」が設置されたが、これまでの設置効果は。

答 子育て家庭に対して、児童福祉と母子保健がより密に連携した丁寧な支援ができています。妊娠早期から出産、子育てへ移行する中で、切れ目なく包括的な関わりを持つことで、子育ての不安解消に大きな効果があり、児童虐待の未然防止にもつながっていると考えている。



出産・子育てについて、気軽に相談できます



かとう しょうご
加藤 将伍

未来にわたり日高市が「自立持続可能性自治体」であることを目指す

「企業誘致」推進の成果は

答弁 約100社の企業誘致・5,000人超の雇用創出

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 インターチェンジに近接する立地優位性を生かした企業誘致の成果に対する恩恵は。

答 昼夜間人口比率が、10年間で92%から98%に上昇（県内上位）。立地企業に係る固定資産税・法人市民税の課税額は約8億3,700万円。

問 日高市に生まれ育った若者・学生が、日高市で就職したい・住み続けたいと思える施策は。

答 「ひ・まわり探検隊」事業で、郷土の歴史や文化を学ぶ体験教室を実施し、地域交流も図っている。今年度から、埼玉女子短期大学の学生に、観光資源や特産品、市の仕事について講義、地域を知る愛着を持つきっかけづくりを提供している。

問 「ふるさと納税」受け入れ金額が県内6位の日高市（総務省調べ）。これを生かし、ふるさと納税をきっかけに関係人口の創出・拡大、日高市のファンを増やす取り組みとして考えられることは。

答 ふるさと納税の寄附件数は年間約15,000件。寄附者に対して、地域イベントに関わってもらう・参加してもらう働きかけを行っていく。

カーブミラーの保守・管理について

問 全国各地で老朽化したカーブミラーが倒れ、歩行者を巻き込む事故が多発。保守点検の状況は。

答 今年度から、専門業者による劣化状況等の点検を実施。今後も定期的な点検を実施予定。



かね こ ひろし
金子 博

遺族の心に寄り添う手続き業務を円滑に進めるためにできること

市民サービスの向上について

答弁 死亡に伴う手続き支援とおくやみコーナー設置を検討

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 死亡に伴う手続きで、市ではどのような支援を行っているのか。

答 市のホームページで「おくやみに関する手続きナビ」のページがあり、検索すると必要な手続きが表示される支援。また、「書かない窓口」のサービスでスムーズに手続きが可能となる支援を行っている。

問 おくやみコーナーの設置について市の考えは。

答 おくやみコーナーは、県内で設置する自治体が増え、市民の要望も複数ある。死亡や相続に関する煩雑な手続きをスムーズに行うことができ、

遺族の負担軽減につながるため、関係課と調整を行い設置について検討していく。

マイナンバーカードのさらなる普及について

問 マルチコピー機を庁舎に設置する考えは。

答 市役所にマルチコピー機を設置することは、マイナンバーカードで必要な証明書を取得できるようになり、窓口の混雑緩和や市民サービスの向上が図れるため設置について調査・研究を進めていく。



おくやみコーナーによる
担当者の順次対応イメージ



こやのいつなり
小谷野 五成

宮沢ため池の災害対策

災害時の宮沢ため池の状況把握および対応は

答弁 飯能市と連携しながら、対応している

動画で一般質問を
ご覧いただけます



日高市清掃センターの在り方について

問 平成14年11月に施設の老朽化・ダイオキシンの排出規制の強化を理由に焼却施設として廃止されたが、現在も建物は残ったままである。耐震問題・環境問題から考えても取り壊すべきと考えるが、現状と今後の動向については。

答 本施設は竣工から50年以上経っており、老朽化が進んでいることは認識しているが、跡地利用を考慮しない取り壊しは市の財政負担が大きくなることが想定される。今後、解体手法等を検討していく。

災害対策について

問 ため池ハザードマップによると、宮沢ため池が決壊した場合、日高市は甚大な被害を受ける。災害時の宮沢ため池の状況把握および対応は。

答 現在、飯能市と連携し、宮沢ため池に設置されている監視カメラ2台の情報を共有しながら、大雨・台風時の状況把握を行っている。対応については、事前の計画放水、水の流入停止等を行いながら、安全に管理している。



ため池ハザードマップ
(市役所ホームページから)



みきしんや
三木 伸也

昨年度より28団体減少した公民館登録サークル数！！

登録サークルへの支援は

答弁 使用料の減免以外のことで支援したい

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 公民館登録サークルの新規設立や維持継続のための支援はどのように行うのか。

答 講座等の参加者に、受講内容に関するサークルの紹介や、設立の考えを確認、一般の方にも来館理由や趣味等を聞いた際にサークルの紹介や新規登録サークルの手続き等の案内・支援を行っている。既存のサークルについては新年度の登録手続きの際に代表者にご意見・ご要望を伺い、できる限りご期待に応えられるよう努めていく。

「書かないワンストップ窓口」について

問 現状、一部記入が必要な手続き書類と、各窓口を移動しなければならない点の改善は。

答 すでに改善している自治体の運用状況を調査し、導入については研究を進めていく。

「おくやみコーナー」について

問 ワンストップ手続きができる、おくやみコーナーの設置とおくやみハンドブックの作成は。

答 ご遺族の負担軽減に確実につながるものと考え、設置・作成について検討を行いたい。

軟骨伝導イヤホンについて

問 耳の聞こえがよくない聞こえづらいといった方のために窓口に軟骨伝導イヤホンの設置は。

答 聴力の低下等により、お困りの方の不安を解消する手段の一つとして、検討したい。



な り た な お こ
成田 奈緒子

こどもの権利、こども施策を総合的に推進！日高市こども計画策定！

こどもの意見を尊重する取り組みは

答弁 審議会・学校運営協議会を活用する等方法を研究

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 子ども（配慮の必要な子含む）、子どもを養育する者の声を反映し施策にすくいあげることは、自己肯定・有用感、主体性を高めることにつながると考える。意見を反映させる仕組みと方法は。

答 インターネットによるアンケート調査と市民コメントを募る。場合によっては直接意見を聴くワークショップなど工夫する。声を聴かれにくい子どもも、安心して意見を言える配慮を講じる。

問 こども家庭庁の「こども大綱」に則し少子化・貧困対策、障がい児・若者支援等施策を横断的に推進するには。

答 子ども・若者・大人の各ライフステージに応じて切れ目ない支援策を講じ、福祉分野以外にも横断的有機的に緊密な連携を図り、取り組みを計画。施策実行は子育て支援部署にて進行・管理する。

すこやか親子支援事業について

問 子どもの弱視発見に役立つスポットビジョンスクリーナーの導入経緯と、ライフデザイン教育の視点含むパパママ教室機能拡充の考えは。

答 応答が曖昧、発達が緩やか等3歳児の視覚異常の早期発見治療につなげるために導入。日高市子育てガイドを現行の紙に加えホームページへの公開などを検討する。



さ と う ま こ と
佐藤 真

土石流、鉄砲水などから市民の生命や財産を守るための対策を

危険箇所周辺住民への周知方法は

答弁 転入者にハザードマップを配布し、危険周知する

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 巾着田の来場者を高麗川の鉄砲水から守るための方策は。

答 巾着田上流部にある河川カメラ、水位計、洪水予報、消防からの情報を管理事務所で把握し、避難を呼び掛ける。

問 市内の小・中・義務教育学校の防災教育でハザードマップ活用は行われているか。

答 ハザードマップを活用した教科横断的な取り組みを学校行事を含めて行い、避難場所の確認、避難計画の作成まで取り組んでいる。

問 中央防災会議「防災基本計画」の修正を踏まえた避難所の環境改善は。

答 避難所の環境改善は非常に重要であり、段ボールベッドなど、避難所での身体的不安の軽減につながる備蓄品を計画的に整備していく。また、栄養バランスの取れた温かい食事についても、自主防災組織やボランティアの協力を得ながら、提供の方策を検討する。



土石流の危険を示す標識（清流地区）



や ま だ か ず し げ
山田 一繁

小畔川（別所橋から境橋間）の河川改修事業に係る対応について

小畔川河川改修スケジュールは

答弁 早ければ令和7年度から着工する予定

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 小畔川改修の為に地質調査や測量調査が昨年実施された。今後の河川改修スケジュールは。

答 用地買収が順調に進捗した場合、早ければ令和7年度から着工する予定。

問 河川改修事業を進める上での検討事項である、蛇行の著しい境橋上流水路の河道改修は。

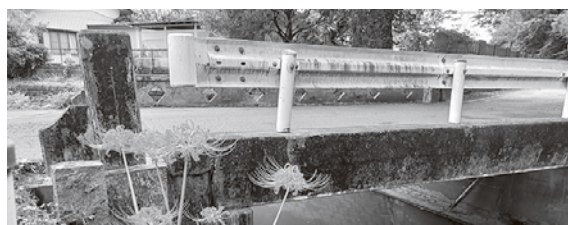
答 埼玉県および水路の一部を管理する入間第二用水土地改良区と接続方法を十分に協議し、河川改修の進捗に合わせ、安全な流路を確保する検討が必要。

問 境橋を挟んだ南北の市道ルート of 接続方法に関する検討は。

答 現在、県において境橋の架け換え工事に伴う市道の取付ルートを検討している。

問 境橋の架け換えと、橋を挟んだ南北の市道ルートについての地元説明会を早期に実施する必要があると思うが、その計画は。

答 埼玉県では、今後の整備計画の詳細な内容について、地元説明会を開催する予定。



架け換えが待ちのぞまれる境橋



き どころ み な こ
城所 美奈子

小・中・義務教育学校における取り組みについて

制服価格および宿泊(校外)学習の学校差は

答弁 各学校の取り組みを尊重していく

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 市内各中学校の制服価格差は、高根46,090円、高麗川女子90,290円と2倍程だが、見解は。

答 各学校間で、最大44,200円の差があるが、今後も各学校の取り組みを尊重していく。

問 市内の各学校における宿泊(校外)学習の取り組みに違いがあるが、各学校の状況は。

答 中学2年生(義務教育学校8年生)での宿泊学習は、6校のうち4校が1回実施。実施していない学校は、日帰りの校外行事を実施している。

地方自治法の一部改正(国の補充的指示)について

問 国と地方自治体の「対等協力」関係を変容させるものとして懸念があるが、市の見解は。

答 地方自治体と国との「対等協力」関係は変えてはならないものだと考えている。

香害や過敏症の周知と身体への影響について

問 障害者差別解消法の合理的配慮を含めた香害(化学物質過敏症)に対する対策は。

答 香害対応も、同等の機会の提供を受けるものであり、今後も理解協力を啓発していく。

新型コロナワクチン接種における懸念点について

問 新型コロナワクチンのレプリコンワクチン(コスタイベ筋注)の懸念点は。

答 効果と副反応に関する情報を提供していく。

12月定例会は 令和6年 11月22日(金)～12月12日(木)まで

午前10時開会

会期の日程は、公民館、出張所、生涯学習センター等に掲示、市のホームページに掲載します。

会期は、21日間です。日程は変更になる場合があります。

詳しくは、日高市ホームページへ

議会傍聴へ ぜひお越し ください



定例会の本会議、委員会等を傍聴できます。

詳しくは、ホームページで確認いただくか、議会事務局へお問い合わせください。

↓傍聴ご案内ページ
二次元コード



行政視察の受け入れ

令和6年7月29日、北九州市議会議会運営委員会の皆様が、行政視察研修にお越しになりました。

本市議会では、ソーシャルメディアの利用に関し、公の機関として自らの信用を損なわないよう、適切かつ正確な情報発信と運用について定める必要があると考え、他の市議会に先駆け、ガイドラインを平成27年に策定しています。今回はガイドラインの先進地として、また議会だよりをリニューアルしたということで本市議会を視察先として選んでいただき、本市議会議員が、ガイドラインの策定に至った経緯や策定後の効果、議会だよりのリニューアルの内容などについて説明を行いました。



日高市議会では、本会議の映像を録画配信しています！

傍聴に来られない人でも、本会議の映像を市ホームページ（市議会）からご覧いただけます。

www.city.hidaka.lg.jp



←日高市
ホームページ
二次元コード



←日高市議会
トップページ
二次元コード



←議会中継(録画)
トップページ
二次元コード

発行：日高市議会 ☎ 042-989-2111（代表）／編集：議会だより編集委員会／年4回発行（2月・5月・8月・12月）

日高市議会だより第125号は19,700部作成し、1部当たりの印刷単価は約18円です。読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。